



君津ロータリークラブ週報

事務局
〒299-1144
君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-27-0622

2025~2026年度

Vol.3 No.2306 2025.7.28

令和7年7月 第3例会 曇

開 始 点 鐘 大川 裕士会長
R ソ ン グ それでこそロータリー
四つのテスト 福島 大介会員

【出席報告】 免除者0名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2306	54	54	41	13	75.93%
2305	54	54	27	27	50.00%
前々回の修正	メークアップ	0名			75.93%

(敬称略)

会長挨拶

大川 裕士会長

気象庁は7月26日から8月25日までの1ヶ月予報を発表しました。この先も本州付近は太平洋高気圧に覆われ、厳しい暑さが続く見込みとの事。会員の皆様、ご家族の皆様、体調管理は健康的な生活を送る上で不可欠な事です。バランスの取れた食事、適度な運動、十分な睡眠を確保し、心身ともに健康な状態を維持し、この夏の猛暑を乗り切りましょう。

7月14日の直前会長・幹事慰労会の席に、2026年5月にアメリカフロリダ州ディズニー・ワールドで行われる、チアリーディングの世界大会に日本代表として出場する、君津のチアリーディングチーム「Honeys」のメンバー6名とヘッドコーチの石崎優美さんが来訪し、パフォーマンスを披露して下さいました。7月26日の新千葉新聞に記事が出ていましたので、紹介させていただきます。「Honeys」が世界へ 君津のチアリーディングが出場を決める 子ども達が優秀な成績 日本代表で米国にのを見出しで地域を元気に!君津のチアリーディングチーム「Honeys」が日本代表として夢の世界で1位を目指す事になった。君津市・富津市・木更津市の園児から高校生までが所属するチアリーディン

グ「Honeys」がアメリカ・フロリダ州ディズニー・ワールドで、来年5月に開催されるチアリーディングの世界大会「The Summit 2026」に日本代表として出場する。出場するのは小学5年生から高校1年生までの生徒16人で編成されるチームで全国大会「USA ALL Star Nationals 2025」で5位、2025「JAMfest JAPAN vol.22 in TOKYO」で優勝等の優秀な成績を収めた事から、世界大会の出場権を獲得。君津から夢の大舞台にはばたく子ども達の活躍に期待が寄せられている。指導するのはマサミチアスクールの代表、ヘッドコーチの石崎優美さん。今回の出場に関し、石崎さんは次のように語っている。『2016年に5歳児2人から発足した「Honeys」は2025年現在、80人の生徒が在籍し、世界大会という大きい夢を持って練習に励んできました。また、「地域を元気に!」をモットーに地域イベントやボランティア活動にも積極的に参加しており、3年連続で君津市長賞を頂きました。世界大会出場が決まって喜びの中にいますが、渡航費用は自己負担で賄っている為、費用が払えず出場をあきらめている生徒もいます。チアリーディングは未だマイナースポーツですが、世界大会出場を機に、地域の皆様にチームの事を知って頂き、ご支援頂けると嬉しいです。同出場には君津商工会議所も支援を惜しまないとしている。』と紹介しています。生で見た彼女達のパフォーマンスは素晴らしく、生き生きとした表情、目の輝きが印象的でした。地元から世界1位を目指すチームが育った事に感謝したいと思います。「Honeys」の今後益々のご発展と選手の一層のご活躍と成長、素敵な笑顔に期待しています。

以上、まとめませんが会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

ガバナー 時 田 清 次

ガバナー 補 佐 渡 邊 慎 司

会 長 大 川 裕 士

会長エレクト 大 森 俊 介

副 会 長 常 住 賢 二

幹

編

事 内 藤 智 介

集 福 島 大 介

幹事報告

内藤 智介幹事

〈配布物〉

1. 例会プログラム
2. ロータリーの友 (7月号)

〈報 告〉

1. 本日例会終了後13時30分より、戦略計画委員会を開催致します。研修リーダー、会長、幹事、直前会長、直前幹事、会長エレクト、副幹事はご出席下さい。

〈回 覧〉

1. 君津RC週報
2. 第5グループ週報
3. 第5グループ奉仕事業
ブルーベリーランの出欠の案内
4. 木更津東RC納涼夜間例会のご案内
5. 地区大会の出欠の案内
6. 地区大会記念ゴルフの案内

例会出席皆勤表彰

前年度親睦委員会委員長 木内 高茂会員

前回の例会にて、例会出席についての皆勤賞を表彰しましたが、当日欠席されていた宮寄会員に皆勤賞の賞品をお渡しします。今年度も引き続き皆勤賞を継続しますので、皆さんも例会出席率100%を目指して頑張ってください。



委員会報告

米山記念奨学会委員会

「ロータリー米山記念奨学会委員長セミナーの報告」

武田 富士子委員長

令和7年7月12日ロイヤルパインズホテル(旧三井ガーデンホテル)にて開催されました。大川会長・岡野カウンセラー・奨学生の子・イジさんと私武田の4名で参加して参りました。

奨学生選考委員の青木パストガバナーから米山奨学生事業の意義についてのお話から始まりました。米山奨学事業は、ロータリアンの寄付金を財源として、勉学・研究の為日本で学ぶ優秀な私費留学生に対し、奨学金を支給し支援する事業であり、将来日本と母国との架け橋となって国際社会で活躍し、ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人材を育てるべく事業の目的を広く会員に周知して貰う事と、各会員に寄付の必要性を理解して頂き、寄付のお願いをしてほしいとの事でした。また、テーブルは幕張RCの方々と同席でした。テーブルごとに奨学生を交え、この事業の件のディスカッションをしました。奨学生にこの奨学システムへの応募のきっかけを訪ねると大学からの誘いだったとの事と、そして大学側からの応援・指導もあり、面接等の練習もしてくれて奨学生になれたと言っていました。そしてこの奨学生になれた事で資金的に余裕をもらい、勉学に学生生活に全力で打ち込む事が出来ると感謝の気持ちを申し上げておりました。何よりカウンセラーの方との交流は、母国を離れ日本でのいろいろな悩み・心配事を話せ、アドバイスをもらい、本当に心のよりどころになっていると感謝の言葉をもらいました。

この事を聞いて、我がクラブも応援している事の有意義さを確信しましたセミナーでした。皆様には、ご理解頂きご協力をお願い致します。



ロータリーの友紹介

福島 大介会員

公共イメージ向上委員会より「ロータリーの友」7月号のご紹介をさせていただきます。

まず、横組み5ページの記事です。ロータリーの友委員会委員長 高野さんによる「ロータリーについてもっと話し合おう」というテーマの



もと、本誌への想いを綴られています。1953年の創刊以来、『ロータリーの友』はクラブや地区の活性化を目的に、地区代表委員やロータリー関係者の協力によって、現場の声を丁寧に誌面に反映し、多様な視点から情報を発信してきたそうです。読者の皆様にとって、仲間の活動に触れ、自らのロータリー活動を見つめ直す「学び、考えるきっかけ」を提供してきたとの事です。記事の締めくくりでは、「UNITE FOR GOOD」よい事の為に手を取り合おうというメッセージの実現に向けて、本誌がヒントや実践例を紹介しながら、日常の中でロータリーについて語り合う機会を広げる情報コミュニケーションの媒体としての役割を果たしていく決意が語られています。

続いて、横組み6～23ページには各地区ガバナーの紹介が掲載されています。2790地区では、11ページに時田清次ガバナーが登場し、「一度決めた事は最後までやり抜く実行力の持ち主」と紹介されており、地区を牽引する姿勢が表れています。

横組み28ページからは、特集「母子の健康月間」に関する記事が続きます。「月経のタブーを超えて」というタイトルで、月経に関する偏見や情報不足が、世界中の女性達の教育・生活にどのような影響を与えているかが取り上げられています。この課題に対して、ロータリーがどのような具体的な支援を行っているかについても紹介されています。まずインドでは、若者達が所属する「インターアクトクラブ」が中心となり、生理用ナプキンを自ら手作りして、地域の女性に配布する取り組みが行われています。この活動は、単なる物資提供にとどまらず、女性達が安心して生活出来る環境を支え、尊厳を守る事に大きく貢献しています。さらにタンザニアでは日本のRCとの連携によって、少女達に対して生理用品と正しい知識の提供が進められています。これにより、月経により学校を休まざるを得なかった少女達が継続して通学出来るようになり、教育の機会を奪われずに未来への一步を踏み出せる支援となっています。こうした事例から、ロータリーの国際的な支援活動は、母子の健康と女性の教育支援に直結している事が分かります。特集の最後では、インドで実際にあった感動的な物語をもとにした映画『パッドマン～5億人の女性を救った男～』も紹介されており、啓発と行動の両面から考えさせられる内容です。

横組み49ページ「内外よろず案内」では、2790地区の「八犬伝プロジェクト」が紹介されています。千葉県ゆかりの物語『南総里見八犬伝』を題材とし、「道の心」や「徳の心」といった教を現代に活かす為の学びの場となっています。地区内の美術館・博物館で関連展示が行われておりますので、是

非足を延ばしてご覧下さい。

最後に縦組みのご紹介です。4～8ページには、「ヤングケアラーを知ろう後援会」の要旨が掲載されています。講演者は、特定非営利活動法人虹色の会 理事・高橋知之氏。講演では、家庭の事情で家族のケアを担う「ヤングケアラー」と呼ばれる子ども達の実情に焦点が当てられています。彼らが抱える悩みは、学業への支障や友人関係の希薄さ、自由時間の欠如等様々です。高橋氏は「子どもが頼れる地域社会」をどう築いていくかを提案し、制度による支援だけでなく、地域の「気づき」や「寄り添う姿勢」が必要だと語っています。印象的だった言葉として、「幸せは制度だけで叶うものではない。目の前の誰かに気づく事から始まる」と述べられ、私達一人ひとりの意識と行動の重要性が示されています。

以上が「ロータリーの友」7月号よりのご紹介でした。ご興味ある記事がありましたら、是非誌面もお手に取ってご覧頂ければと思います。ありがとうございました。

ニコニコBOX

大川 裕士	気象庁の1ヶ月予報によりますと、この先厳しい暑さが続く見込みとの事体調管理に気をつけ、この夏を乗り切りましょう。
内藤 智介	7/31が楽しい1日でありますように。
大森 俊介	毎日暑いので皆さん体調にはお気をつけ下さい。クラブ協議会お疲れ様でした。
秋山 大輔	誕生祝いありがとうございます。人生折り返しをしましたが、まだまだ成長出来るよう頑張りたいと思います。
石野 英人	暑すぎて体調管理が大変です。皆様もくれぐれも熱中症にはお気をつけを！
松岡 靖	暑いですね。車で火傷しそうです。今年は職業奉仕委員です。皆様出前授業宜しくお願いします。
安田 学	例会出席皆勤賞受賞の皆様、おめでとうございます。
金子 勝美	毎日暑い日が続いています。体調管理に気をつけましょう。
鈴木 秀範	皆様こんにちは。本日は委員会別会議です。自分の役割をしっかりと把握し、積極的に協力したいと存

じます。毎日暑いので、皆様ご自愛下さい。

木内 高茂 武田委員長、セミナー報告お疲れ様でした。福島委員長、ロータリーの友紹介お疲れ様でした。

隈元 雅博 いよいよ大川年度の本格スタートですね。今年度も地域貢献と世界平和の為にロータリー活動を頑張ります！

早見 秀一 委員会別会議にて、今年度の青少年奉仕の方向性を確認しました。1年間どうぞ宜しくお願い致します。

富田 健司 夏本番!!体調を整えて乗り切りましょ。

中野 賢二 本当に毎日暑いですね。当社では夏季の工事見積に熱中症対策費を別項目で入れる事としました。予算を取っている事を明確にして社員にしっかりと休憩して頂き、熱中症を防止してほしいです。

秋元 政寛 例会出席皆勤賞の皆様、おめでとうございます。

溝口 幸雄 暑い日が続いています。お体に気をつけていきましょう。

釧持 純一 本日君津警察署長 警察官友の会の総会が木更津ワシントンホテルで行われます。会員の皆様、宜しくお願い致します。

佐々木昭博 先週末、熊本に行ってきました。2016年の熊本地震で大きな被害を受けた熊本城ですが、9年経っても未だに石垣が崩れたままの所もあり、被害の甚大さを改めて感じました。美しい城ですので早く復旧出来ればと思いました。

小柳 健 梅雨明けも忘れてしまう前から暑い日が続いております。熱中症はまず体調管理が基本です。これから夏本番です。睡眠時間を確保して頑張りましょう。

宮寄 慎 福島さん、ロータリーの友紹介ありがとうございました。

福島 大介 本日は四つのテスト唱和、ロータリーの友紹介をさせて頂きました。ありがとうございました。

大桃 哲郎 委員会別会議お疲れ様でした。新たに所属した親睦委員会でよりよい活動が出来るように頑張ります。

高島 裕幸 皆様、こんにちは。昨日の高校野球千葉大会の決勝戦はすごい試合でした。市船には千葉県代表として甲子園でも頑張ってください。

篠塚 知美 例会出席皆勤賞の皆様、おめでとうございます。

川村 優子 皆さんこんにちは。今月私の記念日にきれいなお花を頂きました。ありがとうございます。

秋元 直樹 暑い日は続いております。皆様ご自愛下さい。

大多和一彦 自宅の近所の稲が黄色くこうべを垂れてきました。果たして今年の出来はいかに。

鈴木 荘一 暑い日が続きます。お体ご自愛下さい。

馬場 孝弘 福島様、ロータリーの友紹介ありがとうございます。暑くなっています。熱中症には気をつけていきましょう。



クラブ協議会の様子



職業奉仕委員会



米山記念奨学会委員会



社会奉仕・R財団委員会



会員増強・奉仕プロジェクト委員会



公共イメージ向上委員会



S.A.A.



青少年奉仕委員会



親睦委員会